

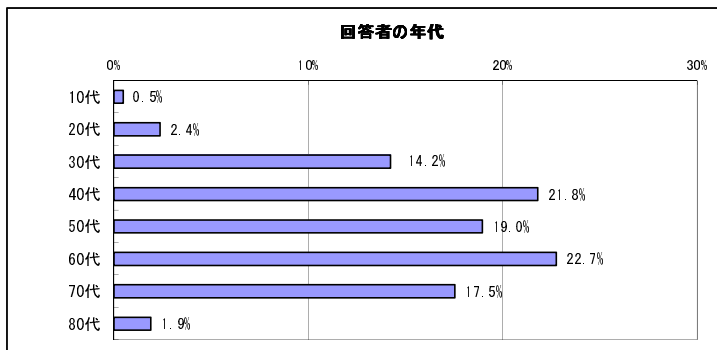
平成29年度「県民Webアンケート」 第1回 医薬品の服用に関する意識調査

○実施期間 2017/7/6~2017/7/12

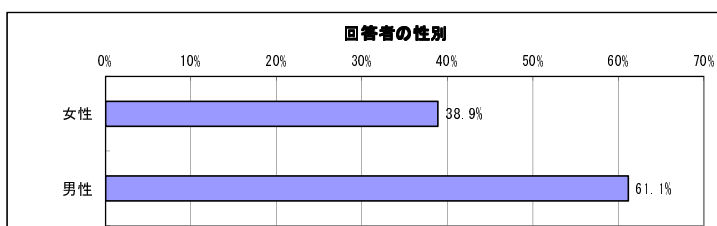
○アンケート会員数 240人 回収数 211件 (回収率 87.9%)

○医療費の適正化における重要施策の一つとして、ジェネリック医薬品の推進及び医薬品の適正使用が掲げられています。そのため、ジェネリック医薬品の使用経験や重複・多剤投薬の適正使用にかかる県民の意識調査を行い、次期医療費適正化計画の策定における参考指標として活用します。

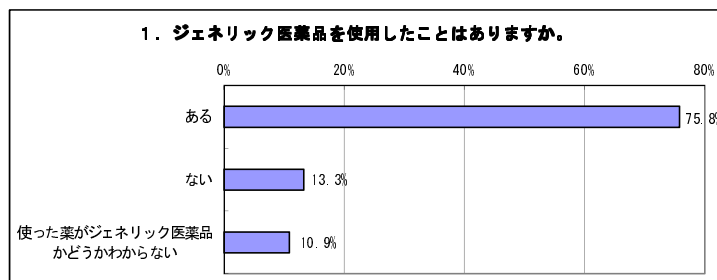
回答者の年代	回答数	比率
10代	1	0.5%
20代	5	2.4%
30代	30	14.2%
40代	46	21.8%
50代	40	19.0%
60代	48	22.7%
70代	37	17.5%
80代	4	1.9%
総計	211	100.0%



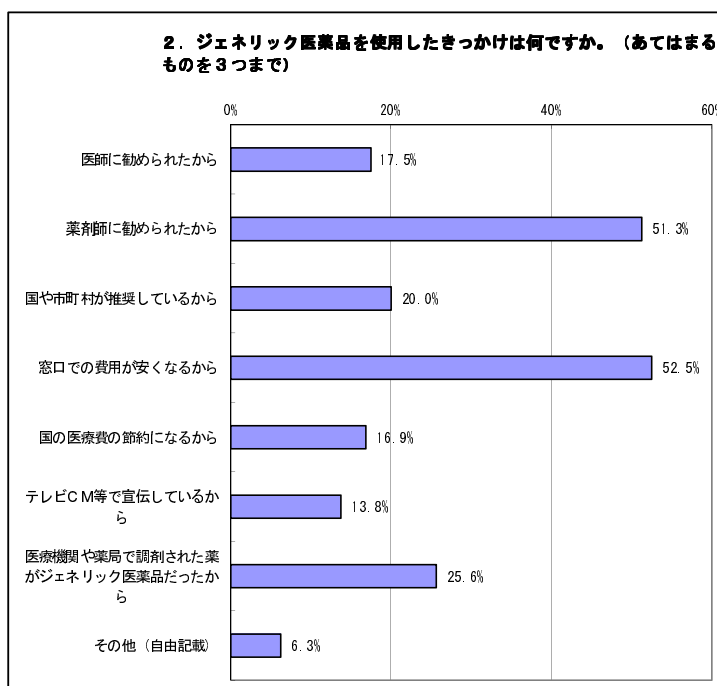
回答者の性別	回答数	比率
女性	82	38.9%
男性	129	61.1%
総計	211	100.0%



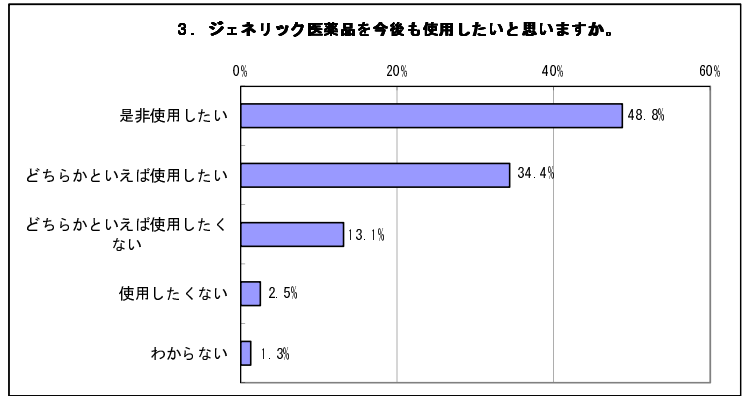
1. ジェネリック医薬品※を使用したことはありますか。 ※ジェネリック医薬品は後発医薬品とも呼ばれ、新薬（先発医薬品）と同じ有効成分を使っており、効き目、品質、安全性が同等で、低価格なお薬のことです。 →この設問（Q1）で「1. ある」を選択された方はQ2へ、「2. ない」を選択された方はQ5へ、「3. 使った薬がジェネリック医薬品かどうかわからない」を選択された方はQ7へ	回答数	回答対象者	比率
ある	160	211	75.8%
ない	28		13.3%
使った薬がジェネリック医薬品かどうかわからない	23		10.9%
総計	211		100.0%



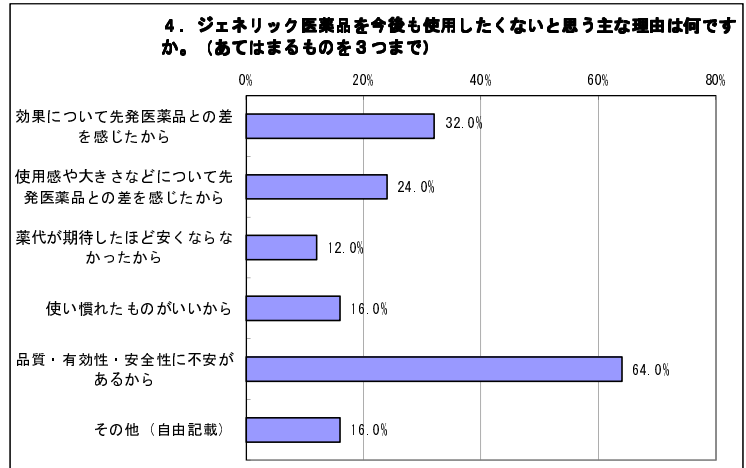
2. Q1で「1. ある」を選択された方におたずねします。 ジェネリック医薬品を使用したきっかけは何ですか。（あてはまるものを3つまで）	回答数	回答対象者	比率
医師に勧められたから	28	160	17.5%
薬剤師に勧められたから	82		51.3%
国や市町村が推奨しているから	32		20.0%
窓口での費用が安くなるから	84		52.5%
国の医療費の節約になるから	27		16.9%
テレビCM等で宣伝しているから	22		13.8%
医療機関や薬局で調剤された薬がジェネリック医薬品だったから	41		25.6%
その他（自由記載）	10		6.3%
総計	326		-



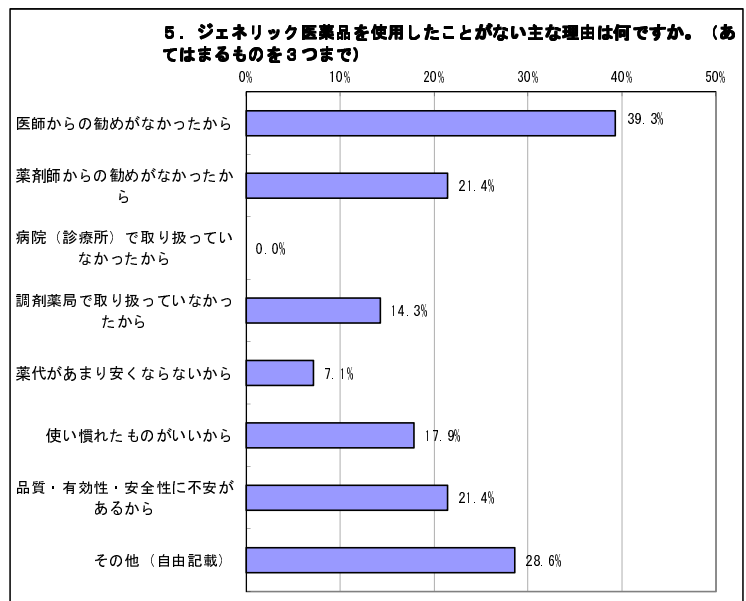
3. Q1で「1. ある」を選択された方におたずねします。ジェネリック医薬品を今後も使用したいと思いませんか。→この設問（Q3）で「3. どちらかといえば使用したくない」又は「4. 使用したくない」を選択された方はQ4へ、それ以外を選択された方はQ7へ	回答数	回答対象者	比率
是非使用したい	78	160	48.8%
どちらかといえば使用したい	55		34.4%
どちらかといえば使用したくない	21		13.1%
使用したくない	4		2.5%
わからない	2		1.3%
総計	160		100.0%



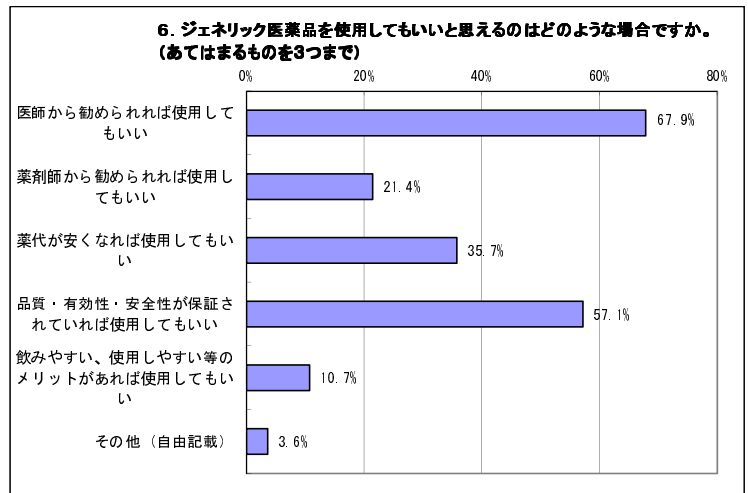
4. Q3で「3. どちらかといえば使用したくない」又は「4. 使用したくない」を選択された方におたずねします。その主な理由は何ですか。（あてはまるものを3つまで）→この設問（Q4）を回答された方はQ7へ	回答数	回答対象者	比率
効果について先発医薬品との差を感じたから	8	25	32.0%
使用感や大きさなどについて先発医薬品との差を感じたから	6		24.0%
薬代が期待したほど安くならなかったから	3		12.0%
使い慣れたものがないから	4		16.0%
品質・有効性・安全性に不安があるから	16		64.0%
その他（自由記載）	4		16.0%
総計	41	-	-



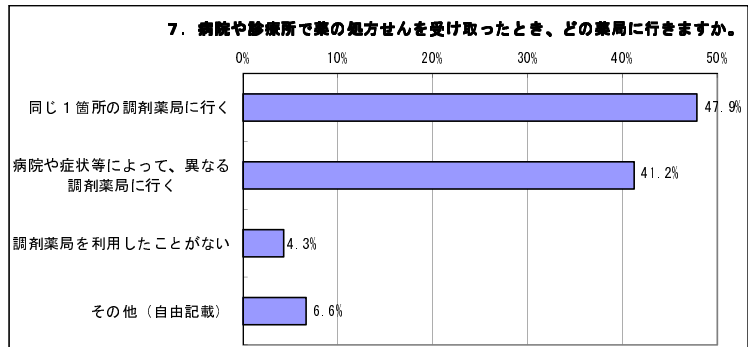
5. Q1で「2. ない」を選択された方におたずねします。ジェネリック医薬品を使用したことがない主な理由は何ですか。（あてはまるものを3つまで）	回答数	回答対象者	比率
医師からの勧めがなかったから	11	28	39.3%
薬剤師からの勧めがなかったから	6		21.4%
病院（診療所）で取り扱っていなかったから	0		0.0%
調剤薬局で取り扱っていなかったから	4		14.3%
薬代があまり安くならないから	2		7.1%
使い慣れたものがないから	5		17.9%
品質・有効性・安全性に不安があるから	6		21.4%
その他（自由記載）	8		28.6%
総計	42		-



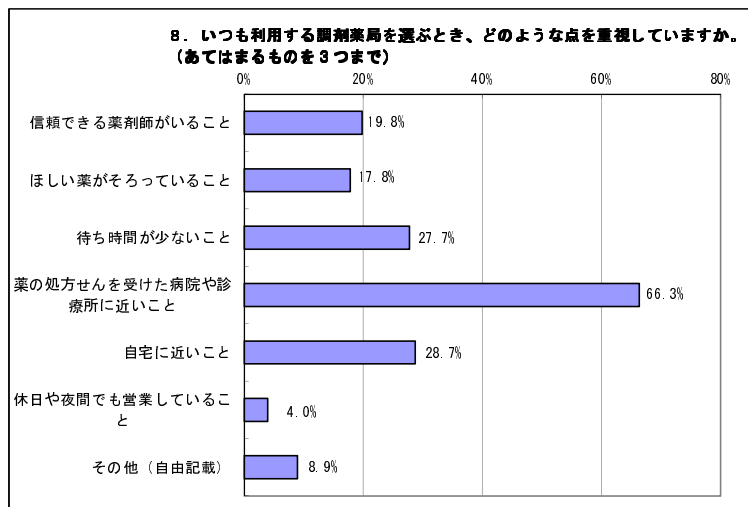
6. Q1で「2. ない」を選択された方におたずねします。ジェネリック医薬品を使用してもいいと思えるのはどのような場合ですか。(あてはまるものを3つまで)	回答数	回答対象者	比率
医師から勧められれば使用してもいい	19	28	67.9%
薬剤師から勧められれば使用してもいい	6		21.4%
薬代が安くなれば使用してもいい	10		35.7%
品質・有効性・安全性が保証されていれば使用してもいい	16		57.1%
飲みやすい、使用しやすい等のメリットがあれば使用してもいい	3		10.7%
その他(自由記載)	1		3.6%
総計	55		-



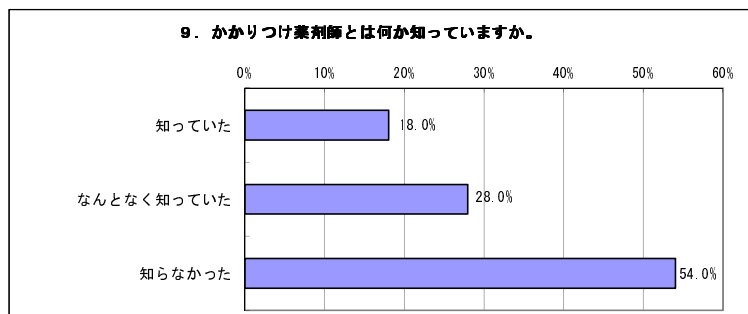
7. 病院や診療所で薬の処方せんを受け取ったとき、どの薬局に行きますか。→この設問(Q7)で「1. 同じ1箇所の調剤薬局に行く」を選択された方はQ8へ、それ以外を選択された方はQ9へ	回答数	回答対象者	比率
同じ1箇所の調剤薬局に行く	101	211	47.9%
病院や症状等によって、異なる調剤薬局に行く	87		41.2%
調剤薬局を利用したことがない	9		4.3%
その他(自由記載)	14		6.6%
総計	211		100.0%



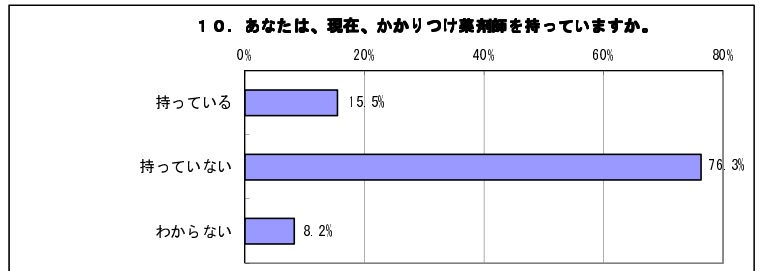
8. Q7で「1. 同じ1箇所の調剤薬局に行く」を選択された方におたずねします。いつも利用する調剤薬局を選ぶとき、どのような点を重視していますか。(あてはまるものを3つまで)	回答数	回答対象者	比率
信頼できる薬剤師がいること	20	101	19.8%
ほしい薬がそろっていること	18		17.8%
待ち時間が少ないこと	28		27.7%
薬の処方せんを受けた病院や診療所に近いこと	67		66.3%
自宅に近いこと	29		28.7%
休日や夜間でも営業していること	4		4.0%
その他(自由記載)	9		8.9%
総計	175		-



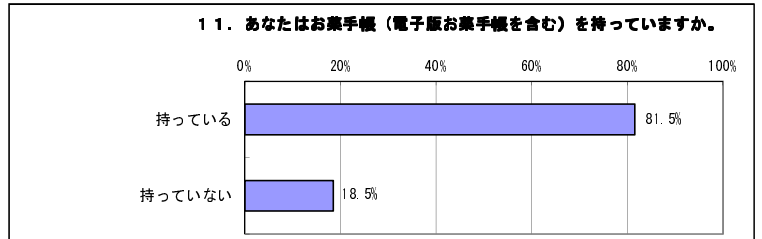
9. かかりつけ薬剤師※とは何か知っていますか。※かかりつけ薬剤師とは、いつも同じ薬剤師が患者さんの服薬状況や体調の変化を一元的・継続的に支援します。かかりつけ薬剤師を持つためには、患者さん本人が薬剤師を指名して同意書に署名する必要があります。なお、かかりつけ薬剤師指導料という費用が発生します。→この設問(Q9)で「1. 知っていた」又は「2. なんとなく知っていた」を選択された方はQ10へ、「3. 知らなかった」を選択された方はQ11へ	回答数	回答対象者	比率
知っていた	38	211	18.0%
なんとなく知っていた	59		28.0%
知らなかった	114		54.0%
総計	211		100.0%



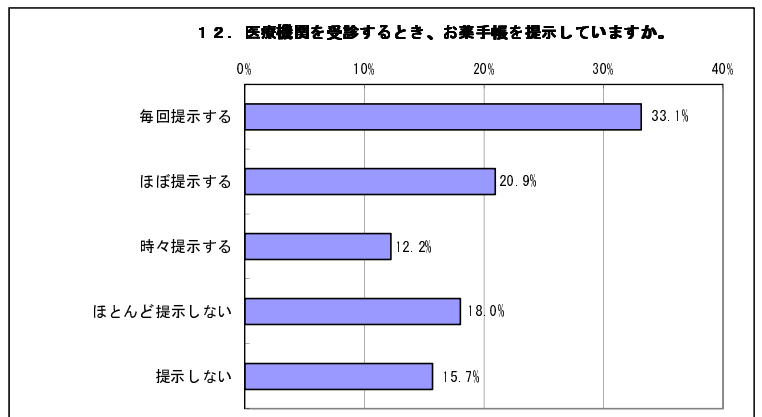
10. Q9で「1. 知っていた」又は「2. なんとなく知っていた」を選択された方におたずねします。 あなたは、現在、かかりつけ薬剤師を持っていますか。	回答数	回答対象者	比率
持っている	15	97	15.5%
持っていない	74		76.3%
わからない	8		8.2%
総計	97		100.0%



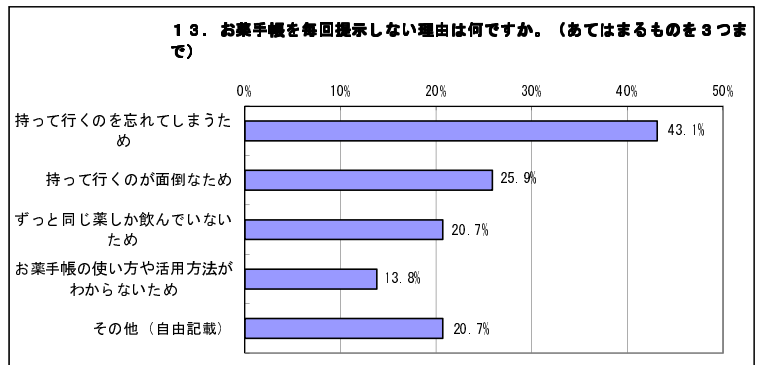
11. あなたはお薬手帳（電子版お薬手帳を含む）を持っていますか。 →この設問（Q11）で「1. 持っている」を選択された方はQ12へ、「2. 持っていない」を選択された方はQ18へ	回答数	回答対象者	比率
持っている	172	211	81.5%
持っていない	39		18.5%
総計	211		100.0%



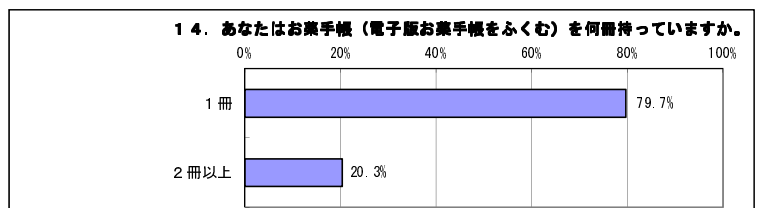
12. Q11で「1. 持っている」を選択された方におたずねします。 医療機関を受診するとき、お薬手帳を提示していますか。 →この設問（Q12）で「4. ほとんど提示しない」又は「5. 提示しない」を選択された方はQ13へ、それ以外を選択された方はQ14へ	回答数	回答対象者	比率
毎回提示する	57	172	33.1%
ほぼ提示する	36		20.9%
時々提示する	21		12.2%
ほとんど提示しない	31		18.0%
提示しない	27		15.7%
総計	172		100.0%



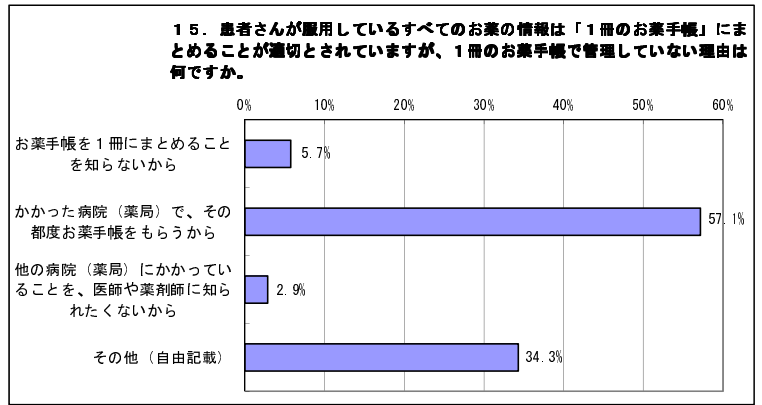
13. Q12で「4. ほとんど提示しない」又は「5. 提示しない」を選択された方におたずねします。 お薬手帳を毎回提示しない理由は何ですか。（あてはまるものを3つまで）	回答数	回答対象者	比率
持って行くのを忘れてしまうため	25	58	43.1%
持って行くのが面倒なため	15		25.9%
ずっと同じ薬しか飲んでいないため	12		20.7%
お薬手帳の使い方や活用方法がわからないため	8		13.8%
その他（自由記載）	12		20.7%
総計	72		-



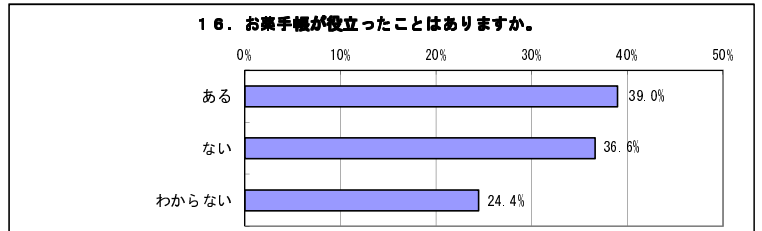
14. Q11で「1. 持っている」を選択された方におたずねします。 あなたはお薬手帳（電子版お薬手帳をふくむ）を何冊持っていますか。 →この設問（Q14）で「1. 1冊」を選択された方はQ16へ、「2. 2冊以上」を選択された方はQ15へ	回答数	回答対象者	比率
1冊	137	172	79.7%
2冊以上	35		20.3%
総計	172		100.0%



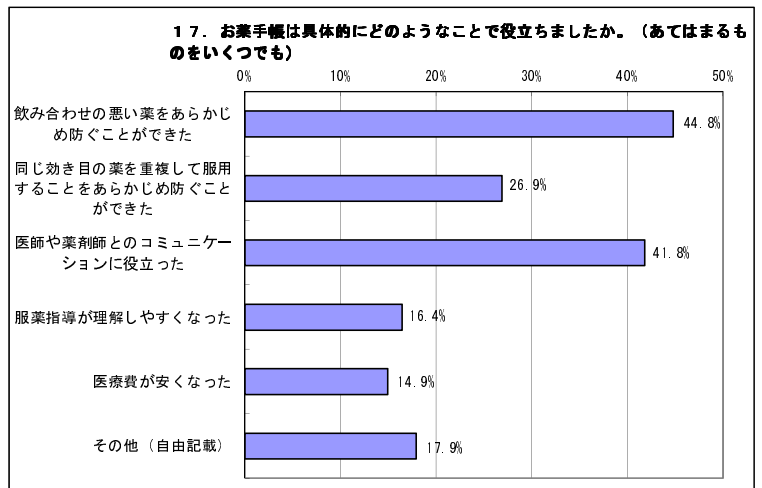
15. Q14で「2. 2冊以上」を選択された方におたずねします。 患者さんが服用しているすべてのお薬の情報は「1冊のお薬手帳」にまとめることが適切とされていますが、1冊のお薬手帳で管理していない理由は何ですか。	回答数	回答対象者	比率
お薬手帳を1冊にまとめることを知らないから	2	35	5.7%
かかった病院（薬局）で、その都度お薬手帳をもらうから	20		57.1%
他の病院（薬局）にかかっていることを、医師や薬剤師に知られたくないから	1		2.9%
その他（自由記載）	12		34.3%
総計	35		100.0%



16. Q11で「1. 持っている」を選択された方におたずねします。 お薬手帳が役立ったことはありますか。 →この設問（Q16）で「1. ある」を選択された方はQ17へ、それ以外を選択された方はQ18へ	回答数	回答対象者	比率
ある	67	172	39.0%
ない	63		36.6%
わからない	42		24.4%
総計	172		100.0%



17. Q16で「1. ある」を選択された方におたずねします。 具体的などのようなことで役立ちましたか。（あてはまるものをいくつでも）	回答数	回答対象者	比率
飲み合わせの悪い薬をあらかじめ防ぐことができた	30	67	44.8%
同じ効き目の薬を重複して服用することをあらかじめ防ぐことができた	18		26.9%
医師や薬剤師とのコミュニケーションに役立った	28		41.8%
服薬指導が理解しやすくなった	11		16.4%
医療費が安くなった	10		14.9%
その他（自由記載）	12		17.9%
総計	109		-



18. その他医薬品の服用に関してご意見があればお書きください。（任意回答）	回答数	回答対象者	比率
ご意見等	73	-	-

（一部抜粋）
お薬手帳は失くしやすいので、スマートフォンなどで利用できるアプリを考えてほしいです。
薬の服用に関して、医師が変わったり、年数が経ったりしても薬の種類が変わらないことに疑問を感じます。
検査結果が良くなって、薬の種類が減少するのであれば良いのですが、実際のところ服用し続けないといけないものなのでしょうか。
医療費が自治体の財政を逼迫していると聞いたことがあります。
これからは、自治体がジェネリック医薬品を積極的に勧めることが必要になってくると思います。
最近、一ヶ月の間に立て続けに様々な症状が出て、複数の病院を渡り歩きました。毎回、いろいろな薬を処方されましたが、他の診療科を受診する際にお薬手帳を提示することで説明の手間が省けたので、役立ちました。
医者に診察してもらった後すぐ、また薬剤師に「今日はどうされたんですか。」と聞かれ、一から話さないといけないことが無駄にしか思えません。処方せん薬局の薬剤師との無駄な会話はいららないと思います。